

所	イベント	日時・会場	料金等
淡路文化会館 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	淡路島民俗芸能フェスティバル 写真展	~2/12(木) 9:00~17:00 ※展示室・県民ギャラリー	鑑賞無料
	淡路洋画セミナー 修了作品展	2/15(日)~27(金) 9:00~17:00 ※展示室・県民ギャラリー	
洲本市民工房 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL/FAX 0799-22-3322	あわじしまのためき森 (展覧会・ワークショップ)	2/1(日)~15(日) 10:00~17:00 最終日は16:00まで ※3階ギャラリー	展覧会は鑑賞無料 ワークショップ 参加料1,500円 (材料費込み)要予約 【問】洲本市民工房
	記事になる 「プレスリリース」作り	2/28(土) 14:00~16:00 講師:佐藤健介(神戸新聞記者)※4階教室	参加料1,000円、定員15名、 持ち物:パソコン(なくても可)要予約 【問】洲本市民工房
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	洲本市老人クラブ 連合会洲本支部 第21回ふれあい作品展	2/5(木)6(金) 9:30~17:00(最終日15:00まで)会議室1A	鑑賞無料 【問】洲本市老人クラブ 連合会24-5877
	第14回「農」絵画コンクール 淡路市、洲本市の小学3~4年生による作品展	2/7(土)~12(木) 9:00~21:00 エントランス	鑑賞無料 【問】NOSAI兵庫 28-1653
洲本市 市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	洲本市公私立保育所(園) 幼児画展	2/1(日)~22(日) 9:00~21:00月曜休館 アールギャラリーにて	鑑賞無料 【問】市民交流センター
南あわじ市 滝川記念美術館 玉青館 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1 TEL 0799-36-2314 FAX 0799-36-5408	平成27年度 玉青館「友の会」会員募集 玉青館では、平成27年度の「友の会」会員を募集しています。 【会員の特典】 ①玉青館で開催される展覧会をすべて無料で観覧できます。 ②京阪神間や四国などの美術館の展覧会情報を送付します。 ③日帰りの見学会など友の会主催の行事に参加できます。 【会費】 年額 1,000円 【申し込み方法】 詳しくはお電話でお問い合わせ下さい。 【問い合わせ】 玉青館 友の会事務局 (36-2314)		
平成26年度 あわじ花と緑のコンクール 入賞作品パネル展示	~2/15(日)淡路夢舞台展望テラス内通路壁面 【問合せ】 (一財)淡路島くにうみ協会 TEL:0799-24-2001 FAX:0799-25-2521		

編集だより

朝の吐く息は白く、布団の暖かさからミ
ノムシのように出たくない日々が続きま
す。まだまだコンビニのおでんは恋しいで
すが・・・。
日の出の時間は少しずつ早まり梅のつぼみも膨らんでしま
した。
さて今月の「ポケットあわじ」いかがだったでしょうか。
身の回りにあるスイーツにもいろいろな物語
があるんですね。
2月のスイーツイベントといえばバレンタ
インデー。温かいココロの中から 温かい言
葉が出てきます。恋人や好きな人に思いを伝
えるイベントという固定概念が強いですが、
身近な人に感謝を伝えるきっかけに利用して
みてはいかが？。

応援隊 竹代 結



「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手によ
り、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約240カ所に無料
配布しています。淡路文化会館のホームページでご覧になると、
カラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのお便り、
情報をお待ちしています。

<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>

(発行) 淡路生活創造応援隊
淡路文化会館

〒656-1521 淡路市多賀600
TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400

E-mail a-pocket@hyogo-ikigai.jp



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—



月刊

ポケットあわじ



守り続ける老舗の味

チョコもいいけど
あんこもね!

VOL.153

もくじ

P1 寶來堂 P2 辨天堂・原口松竹堂・長手長栄堂 P3 栄堂・淡路弁講座 P4 弁天堂・松浦菓子舗 P5・山本満月堂
・グループ 五彩 P6 淡路文化会館・淡路消費生活センター・プラットフォーム淡路島からのお知らせ P7,8 淡路の文化活動・イベント情報

淡路一宮みやげは

寶來堂の酒饅頭「まわり弁天」



寶來堂

店主 田中 幸治さん(5代目) 淡路市江井2851 (0799)86-0141

瀬戸内海航路の要港として回船問屋が軒を並べ、海運業が最も栄えた江戸時代後期に「淡路の酒饅頭」を初代が考案しました。「淡路巡遷妙音辨財天」として、島民から親しみをもって「回り辨天」と呼ばれていた行事にちなみ、郷土史家新見貫次が『まわり弁天』と命名したそうです。

5代目の店主、田中幸治さんは、初代が考案した酒饅頭『まわり弁天』の伝統の味と香りを守り、添加物を使用せず、ひとつひとつ丁寧に手作りしています。麴(淡路産)を使い発酵させるため、すっきりとした甘さにほのかな香りが持ち味で、何個でもペロリといけ

ちやいます。そのまま食べてももちろん美味しいですが、レンジやトースターなどで温めると風味がより一層楽しめます。地元では、蒸したり、油で揚げたり、とろ火で焼いたり、それぞれ好みの食べ方があるようです。

淡路一宮で、愛されつづけ、小さな子供から、おじいちゃん、おばあちゃんまで数えきれない人々を笑顔にしていた酒饅頭！食べたくなってきたでしょう！！手作り数に限りがある人気商品のため、午後には売切れていることもあるようなので、午前中がおすすです。 応援隊：池田 けい・藤本 法美

応援隊は、いちご大福も買ってかえりました！！こちらも、いちごの爽やかな酸味とさっぱりとしたあんこの甘みが絶妙で3個ペロリといっちゃいました。あー——し・あ・わ・せ(笑) (いちご大福は、4月上旬頃までの期間限定販売となります)

辨天堂



小麦粉は兵庫県産、
小豆は岡山県産



きんづば

辨天堂 天野 敦史さん（4代目）
洲本市本町5丁目2-29 電話：0799-22-0077

「辨天堂」は創業が明治時代という老舗です。現在は4代目の天野敦史さんが、カステラ、鳴門羊羹、鳴門漬、きんづばなどを老舗の味を守りながら製造されています。天野さんにお伺いすると「きんづばなどに使用する小麦粉は兵庫県産、小豆は岡山県産などできるだけ体によい材料を使って、それぞれを吟味しながら味を大切にしています」と話されていました。辨天堂といえば私の子供のころ、毎年のお祭りではお店の前できんづばを焼いていたのを思い出しました。



芋饅頭

いちご大福

梅大福

原口松竹堂 原口 智康さん（3代目）
洲本市栄町四丁目1-3 電話 0799-22-1470

原口松竹堂



味わっていただくために無添加で製造しています。日持ちしませんが、できるだけ新しいうちに食べていただけるようにしています」と話されていました。

和菓子のほか、お餅や赤飯の評判がとて素晴らしいそうです。また4代目になる息子さんが現在他店で修行されているそうです。



「原口松竹堂」は創業が明治時代。現在は3代目の原口智康さんは「芋饅頭や栗饅頭など伝統の味を守っているほか、いちご大福、梅大福など新しい和菓子も作っています。また材料にもこだわっており、そのおいしさを



かりんとう饅頭や
上用饅頭もおすすめ！



あわじイチジクチョコ

長手長栄堂

「長手長栄堂」は、創業が昭和初期。現在は、3代目長手康祐さん

が中心となって堀端筋の本店のほか島内の三か所に支店を持っています。今年、淡路島産イチジクを使用したあわじイチジクチョコを新たに販売して 好評を得ています。今後も「こうした地元の特産品を素材とした菓子作りに努力しています。」とのこと。和菓子作りに欠かせない「あん」は、自家製だそうでそれぞれの菓子に合うのを吟味しているとのこと。「上用饅頭やあん巻きなどもおすすめでした。」と話されました。

淡路島産イチジクを使用



長手長栄堂といえば、淡路島特産の鳴門オレンジを使用した「あわじオレンジスティック」が有名です。おしゃれな和菓子が店内に並べられておりま

長手長栄堂 長手 康祐さん（3代目） 洲本市本町5丁目3-26 電話 0799-24-1050

所	イベント	日時・会場	料金・問合せ先
淡路島 国営明石海峡公園 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	季節のクラフトあそび スキのほうき&小枝の タペストリーづくり	~2/22(日) 10:00~16:00※ビクター棟	・スキのほうき(200円) ・小枝のタペストリー(200円) ・どんぐりクラフト(100円) ※別途入園料、駐車料金要
兵庫県立 淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201 10:00~18:00(最終入館 17:30)	特別展 淡路夢舞台ラン展2015	~3/8(日)	入館料:大人1,500円、65歳以上(要証明)750円、高校生750円、中学生以下無料
	ベネズエラ大使夫人の ランのある暮らし	2/9(月)~3/8(日)	入館料:大人1,500円、65歳以上(要証明)750円、高校生750円、中学生以下無料
	ベネズエラ 音楽コンサート	2/15(日)11:00~、14:00~	参加費無料 入館料要 入館料:大人1,500円、65歳以上(要証明)750円、高校生750円、中学生以下無料
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	第7回 淡路島ウクレレhicoca	2/8(日) 受付13:15開演13:30 会議室2C	参加費500円(会場・コピー代) 【問】島川実行委員会 矢吹090-4033-3971
	淡路フィルハーモニー管弦楽団第 21回定期演奏会	2/15(日) 開場13:30開演14:00 文化ホール	入場無料 【問】淡路フィルハーモニー管弦楽団 野崎24-1714
淡路市 北淡歴史民俗資料館 〒656-1741 淡路市浅野南240 TEL 0799-70-4135 TEL/FAX 0799-82-2177	企画展 昔の暮らし展 昭和20年代から40年代の道具 などを中心に約50点展示	~3/15(日) 9:00~17:00※入館は16:30 まで(月曜休館)	入館料大人210円(中学生以上)小人100円(幼児無料)※ コロネット、のびのびスポーツ利用可 【問】北淡歴史民俗資料館
淡路人形座「2月公演」 『戎舞 火の見櫓』 〒656-0501 南あわじ市福良甲1581-1地 先 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072 ◎毎水曜日は定休日です。 ◎4日、18日、25日は休館で す。 ◎11日(水)は祝日で通常営 業のため、12日(木)に振替休 館します。	【通常公演】 10:00、11:00、13:00、14:00、15:00「戎舞」「人形解説」「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」 ※3(火)、6(金)、10(火)は「太夫・三味線・人形解説」「戎舞」 【淡路人形座50周年特別企画】 淡路に伝承された演目・演出を復活! 2/14(土)17:30開場18:00開演 ・大江篤氏(園田学園女子大学教授)による「歴史文化遺産としての淡路人形浄瑠璃~小中学生のアンケートから~」 ・久堀裕朗氏(大阪市立大学准教授)による淡路座の口上・演目の解説 ・素浄瑠璃「奥州秀衡有鬘塚 遠眼鏡の段」 ・淡路人形座による復活公演「妹背山婦女庭訓 入鹿御殿の段」吉田新九郎 巖七・お三輪 二役早替わり出遣いにて相勤め申し候 ※鑑賞料 大人1,500円 中高生1,300円 小学生1,000円 幼児300円		
第六回永田青嵐顕彰 全国俳句大会表彰式 及び特別講演会 (第6回淡路島くふう講座) 「花鳥諷詠のころ」	【講師】 安原 葉 氏(「ホトギス」同人会会長・俳誌「松の花」主宰) 【日時】 2/22(日)14:00~16:30 【場所】 洲本市文化体育館 【定員】 300名(無料)※事前の申し込みが必要です。 【問合せ】 (一財)淡路島くふう協会 TEL:0799-24-2001 FAX:0799-25-2521		

★淡路文化会館からののお知らせ（淡路生活創造応援隊の募集・「いざなぎ学園」受講生募集）

淡路生活創造応援隊 も募集します!!

あなたも生活創造ボランティアに
参加してみませんか？

主な内容:

本紙生活創造しんぶん「ポケットあわじ」
に関する取材・寄稿・配布等です。

主な活動日:毎月1回の編集会議

(楽しい情報交換の場となっています)

会議の場所:淡路文化会館(淡路市多賀600)

募集条件:

淡路島内にお住いの方ならどなたでもOK
です!

【問い合わせ先】淡路文化会館

TEL:0799-85-1391



「いざなぎ学園」受講生募集!

新しいお友達と
趣味をたのしみたいわ!
淡路島の歴史を学びたいな!

今かがやく、
あなたの
ライフステージ!

学校教育法第1条に規定する大学とは異なります

募集講座:①4年制大学講座(60名)先着順
②2年制大学院講座(30名)先着順

講座内容:郷土文化、歴史、時事、健康、
趣味、地域活動、スポーツ

対象:概ね60才以上の方

受講料:12,500円(その他自治会費等)

募集期間:~4月28日(火)

応募方法:公共施設等の募集案内または淡路文化
会館のホームページをご覧ください

問い合わせ先:淡路文化会館(淡路市多賀600)
TEL 0799-85-1391

★兵庫県淡路消費生活センター・プラットフォーム淡路島のお知らせ★

兵庫県淡路消費生活センターからののお知らせ

出会い系サイトやアダルトサイトなどの有害サイトから子
供を守るために欠かせない設定がフィルタリングです。

1. フィルタリングを設定

フィルタリングには「ホワイトリスク方式」「ブラックリスト方
式」があります。「ホワイトリスク方式」は安心して使えるサ
イトにだけアクセスできるようにする機能。「ブラックリスト
方式」は見ない方がいいというサイトへのアクセスをでき
なくする機能です。

2. スマートフォンの場合のフィルタリング設定

スマートフォンの場合、インターネットに接続する方法が
複数あるため、フィルタリングをするには「携帯電話会社
のフィルタリング」「無線LANのフィルタリング」「アプリの
フィルタリング」の3種類をする必要があります。フィルタリ
ング方法は機種によって違うため携帯電話会社で詳し
い説明を受けるようにしましょう。

**普段から子供たちに「自分で判断せず、誰かに相談
する」という習慣を持ってもらえば、トラブルの多くは回
避できます。**

コミュニケーションが何よりのセキュリティです。

兵庫県淡路消費生活センター
消費生活相談・多重債務相談
☎0799-23-0993
9:00~12:00 13:00~16:30
(土日祝日・年末年始は除く)



プラットフォーム淡路島からののお知らせ



島をひらく。 協働をつくる。



こんにちは。プラットフォーム淡路島です。
昨年も、「協働のカタチ」をキーワードに、淡路島の
各地域でガンバル方々と『まち・地域づくり』を様々な
角度から考え、交流してきました。たくさんのご参加、
ありがとうございました!



9/25キックオフフォーラム



11/11里山里海交流会

そして新年早々、他地域の
先進的な取り組みを視察。
募集開始二日で定員になる
盛況ぶり、地元産にこだわ
った食文化、ふるさと産品の
開発など、女性パワーを生か
したまちづくりを学びまし
た。



1/30 マイスター工房八千代視察

3月には、今年度のもまとめとなる第4回あわじ地域づ
くりラウンドテーブル(地域づくり活動応援事業と共
催)を開催します。詳細は、次号でお知らせします。
【問い合わせ先】淡路県民局県民課(事務局) Tel 0799-26-2043



バレンタインにぴったり★
チョコ最中



3代目
坂井 敦子さん

チョコもいけど
あんこもね

島のおもひで

「島のおもひで」は福良マルシェでも販売 1個 200円(税抜き)

栄堂 坂井 敦子さん(3代目)南あわじ市市福永550-1-3 電話0799-42-0032

国道28号線のバス停「市」から商店街を市役所に向かってすぐ、「栄堂」と描かれたちょっと古くてよく見ると新しい看板が目にとまります。引き戸を開けると中は古さと新しさが混じり合った和菓子屋さん。商品が並ぶショーケースは先々代のころから使っている年代物。それを3代目が自分色にリニューアルしました。そんなレトロで、それでいて新しいケースに自家製の商品を並べ、和菓子屋を切り盛りするのは坂井敦子さん(44才)。

歴史をさかのぼると大正時代には饅頭をリヤカーのようなものに乗せて今のお店の前で売っていたそうです。敦子さんの祖父にあたります。そして、祖父から父親へとその技と味が受け継がれ、現在3代目。先代の自慢の味は薄皮饅頭や上用饅頭はもちろんのこと、カステラやパンも自慢だったそうです。栄堂は知らなくても三原高校で揚げパンを食べて青春時代を過ごした世代も多いはず。高校に揚げパンを納入していたのも栄堂だったのです。

昭和の一時期は、30人を超える従業員がいて神戸にも店を開いていた盛況ぶり。そんな栄堂の二女として生まれた敦子さんは和菓子店を継ぐ予定はなく、大学を卒

業して管理栄養士として病院へ勤務。結婚後、二人の子どもを育てながら仕事もし、充実した生活を送っていました。しかし、父親が亡くなった後、高齢の母だけでは和菓子を作り続けることができなくなってきました。そんな状況が何年か続き、「もう店はやらないのか。」というかつてのお客さんに後押しされ、少しずつお店を継ごうという決心を固めた敦子さん。今では立派に3代目としての職人ぶりです。

栄堂人気NO1は、粒あんいりもちをパイで包んだ「もちぱい」、そして2013年に全国菓子博覧会で「橘花栄光賞」を受賞した「島のおもひで」。鳴門オレンジのマーマレードをホワイトチョコ入りの白餡と合わせ、南あわじ産の米粉で包んで焼き上げました。淡路島らしいお土産と人気も上々。(同店と福良マルシェで販売)

今年のバレンタインはチョコもいけどアンコ・「島のおもひで」もね。

応援隊：村上紀代美・坂本厚子・竹谷香代

淡路弁講座

はっさく、カラスにしてあるさかい。

チョコレートかたいよってかちめんだろかあ

かちめじ

のどはしかあてきしよか悪ういわれ。

※喉の炎症

ほんのくそもいとて弱られ。

※首・頭の背部痛

後日。しらんまになおつら。

冬場によく使う淡路弁。イントネーションに気をつけて発音してみよう。

「かちめぐ」とはかちましてめぐの略。

弁天堂

創業当時のレシピを復刻
「徳之助饅頭」
に注目!



徳之助
饅頭



代表 桑名 正徳さん(4代目) 淡路市志筑3254 電話 0799-62-0059

弁天堂は明治時代に淡路市志筑に和菓子店として創業。初代の桑名徳之助さんが、大阪での修業を終えて帰省する際、岩屋で「まわり弁天」に出会い、「弁天堂」と名付けた老舗。昭和30年、法人化と同時に洋菓子部門を併設して、現在は4代目の正徳さんが経営しています。

正徳さんは、「小さいお子さんにも安心して食べていただける商品の提供」をモットーに、トレーサビリティ(原材料の履歴がわかること)を重んじる生産者の材料を使用。たとえば、小麦粉は北海道、香川県の国内産、卵は自家配合飼料で育成された鶏の卵、砂糖はミネラル含有量が多い粗糖、乳製品は生乳100%のもの、チョコレートはオーガニック認定を受けたレシテンを含まないもの、フルーツは化学肥料を使わず無農薬または減農薬のものなど、こだわりの材料で

商品を作っています。

2年前には創業当時のレシピを復刻、再現し、小麦粉、小豆あん、粗糖を使用した蒸しまんじゅうを商品化。創始者と

同じ「徳之助饅頭」と命名しました。明治時代に考案されたおまんじゅうが100年以上過ぎた今日、新たに商品化され注目されるということは、言い知れない尊さと懐かしさを感じられます。

歳月には関係なく「素晴らしいものは、いつまでたっても素晴らしい」と改めて感じました。

皆さまも、こだわりのおまんじゅうで「一服いかがですか」

応援隊:廣岡 ひろ子



松浦菓子舗



3代目
小椋 秀人さん

瓦もなか

松の形の瓦の中に
淡路島の波と千鳥



南あわじ市は瓦の産地。そこに同市松帆の「松」と瓦をモチーフにした瓦もなかというお菓子があります。この瓦もなかは、老舗松浦菓子舗3代目店主の小椋秀人さんのオリジナルで多くの賞を受賞し新聞にも取り上げられ、お土産や贈り物に最適と喜ばれています。

それまでも地元のお菓子屋さんとして、赤飯やロールケーキなどを製造しお祝い事の配りものなどで重宝されていたのですが、今から約20数年前の好景気の最中、商工会から何か地元をPRできる企画はないかと言われた小椋さんが瓦もなかを思いつき、瓦もなかが誕生。「これができるときには、いくつも良いことが重なったんや」と小椋さんは

言われます。アイデアを話すと、うまい具合に知り合いの瓦師さんや画家さんの協力が得られてトントン拍子に出来上がったそうです。(旧西淡町湊にある御原橋にはモデルになった瓦が飾られています。)

鬼瓦ではなく、松の形の中に淡路島の波と千鳥をあしらった素敵なデザインがとても気に入ったと話してくださいました。そんな幸運満載に加えて皮はサクサク、中は自家製あんがたっぷり入った老舗の美味しい瓦もなか、あなたも贈り物にいかがですか? 応援隊: 浜田 泰美・岡 八代井

松浦菓子舗 店主 小椋 秀人さん(3代目)
南あわじ市松帆古津路146-1 電話 0799-36-3133



洲本市五色町都志の港湾近くにお店を構える御菓子司“山本満月堂”さん。

子どもの頃から和菓子作りに関心があった道雄さんは、近くの和菓子屋さんで修行することに。丁度その頃、学校給食が始まった影響もあり勤めていた和菓子屋さんでもパンや洋菓子を作るようになったそうですが、元々和菓子職人を目指していた道雄さんは、洋菓子ブームの波には乗らず自分の意志を貫き和菓子屋を始める決意を固めたと言います。

その夢を実現するため、元和菓子職人の方などにノウハウを教えてもらいながら、和菓子作りの講習会に参加したり、本などで研究を重ねる日々を経て24歳で創業にこぎつけることができたそうです。これまで続けることが出来たのも地域の皆さんや仕事を通じて関わった方々のご支援やご協力があったからこそと、お世話になった皆さんへの感謝の思いを語ってくれました。



練り切り



草もち



上用饅頭



山本満月堂さんの一番のお勧めは、なんといっても神戸・阪神・淡路100名品に選ばれた“草もち”です。吟味されたヨモギの香りと円やかな餡子の甘味が口一杯に広がりとても幸せな気分になれます。

美味しい和菓子(生菓子)の命はやはり“餡子”だそうで、山本さんも餡子づくりには手間暇をかけ、材料となる小豆や砂糖にもこだわっているのだとか。草もちなどの生菓子の他にも寺社仏閣からの記念のお餅の注文や祝い事の赤飯や

饅頭などの注文も多いそうです。また、平成23年に長年業務に精励されたことなどが認められ、内閣府より“黄綬褒章”を受章されました。というのも、昭和40年の大水害時の折、店の釜で炊き出しをしたり、阪神淡路大震災には地元での復興のため審議委員として関わったり、都志活性化協議会では高田屋嘉兵衛翁を顕彰しようと“菜の花街道”事業に貢献するなど地域に多々ご尽力頂いたことへの評価かもしれません。和菓子作りを通じて地域の活性化を図りたい道雄さんの深い郷土愛を感じました。

現在は息子さん夫婦と一緒に和菓子作りに励んでおられます。店頭のほか淡路サービスエリアでも買い求めることができますが、直接お店へ来られる時は前日に連絡をいただければ有難いとのこと。山本さん親子はこれまで続けてこられたことに感謝しながら、もっともっとお客様に喜んでいただける和菓子作りにこれからも取り組んでいきたいと抱負を語ってくれました。 応援隊:瀬戸 由美子



今月の生活創造活動グループ紹介

グループ五彩

すてきに人生を楽しもう!

平成9年、当時の淡路洋画セミナー受講生の有志を中心に「グループ五彩」を結成し、同年3月、五色町の高田屋嘉兵衛公園「菜の花ホール」で、「スケッチ淡路100景展」を開催しました。以後、毎年淡路文化会館で「同展」を開催しています。メンバーは、絵が好きな仲間が集まり、現在22名となっています。

スケッチ展以外の活動としては、不定期ですが、みんなでスケッチに出かける「ミニ研修会」を開いています。また、平成18年と平成22年にメンバーの作品を

集めた画集を作成しました。時代の移り変わりとともに、人々の暮らしや街並みなどが少しずつ変わっています。「淡路島の魅力あふれる風景、その時々暮らしぶりなどを、多くの方に伝えたい」そんな思いでスケッチを描いてきました。絵を描くことを通して、島の素晴らしさを再発見するとともに、私たち自身が生き生きと人生を楽しむことで、その魅力アップにつながっていると思います。これからも、みんなでスケッチを楽しみながら、息の長い活動を続けていきたいと思っています。

山本満月堂 山本 道雄さん(初代) 電話:0799-33-0595
洲本市五色町都志万歳537-2

★淡路文化会館からののお知らせ（淡路生活創造応援隊の募集・「いざなぎ学園」受講生募集）

淡路生活創造応援隊 も募集します!!

あなたも生活創造ボランティアに
参加してみませんか？

主な内容:

本紙生活創造しんぶん「ポケットあわじ」
に関する取材・寄稿・配布等です。

主な活動日:毎月1回の編集会議

(楽しい情報交換の場となっています)

会議の場所:淡路文化会館(淡路市多賀600)

募集条件:

淡路島内にお住いの方ならどなたでもOK
です!

【問い合わせ先】淡路文化会館

TEL:0799-85-1391



「いざなぎ学園」受講生募集!

新しいお友達と
趣味をたのしみたいわ!
淡路島の歴史を学びたいな!

今かがやく、
あなたの
ライフステージ!

学校教育法第1条に規定する大学とは異なります

募集講座:①4年制大学講座(60名)先着順
②2年制大学院講座(30名)先着順

講座内容:郷土文化、歴史、時事、健康、
趣味、地域活動、スポーツ

対象:概ね60才以上の方

受講料:12,500円(その他自治会費等)

募集期間:~4月28日(火)

応募方法:公共施設等の募集案内または淡路文化
会館のホームページをご覧ください

問い合わせ先:淡路文化会館(淡路市多賀600)
TEL 0799-85-1391

★兵庫県淡路消費生活センター・プラットフォーム淡路島のお知らせ★

兵庫県淡路消費生活センターからののお知らせ

出会い系サイトやアダルトサイトなどの有害サイトから子
供を守るために欠かせない設定がフィルタリングです。

1. フィルタリングを設定

フィルタリングには「ホワイトリスク方式」「ブラックリスト方
式」があります。「ホワイトリスク方式」は安心して使えるサ
イトにだけアクセスできるようにする機能。「ブラックリスト
方式」は見ない方がいいというサイトへのアクセスをでき
なくする機能です。

2. スマートフォンの場合のフィルタリング設定

スマートフォンの場合、インターネットに接続する方法が
複数あるため、フィルタリングをするには「携帯電話会社
のフィルタリング」「無線LANのフィルタリング」「アプリの
フィルタリング」の3種類をする必要があります。フィルタ
リング方法は機種によって違うため携帯電話会社で詳し
い説明を受けるようにしましょう。

**普段から子供たちに「自分で判断せず、誰かに相談
する」という習慣を持ってもらえば、トラブルの多くは回
避できます。**

コミュニケーションが何よりのセキュリティです。

兵庫県淡路消費生活センター
消費生活相談・多重債務相談
☎0799-23-0993
9:00~12:00 13:00~16:30
(土日祝日・年末年始は除く)



プラットフォーム淡路島からののお知らせ



島をひらく。 協働をつくる。



こんにちは。プラットフォーム淡路島です。
昨年も、「協働のカタチ」をキーワードに、淡路島の
各地域でガンバル方々と『まち・地域づくり』を様々な
角度から考え、交流してきました。たくさんのご参加、
ありがとうございました!



9/25キックオフフォーラム



11/11里山里海交流会

そして新年早々、他地域の
先進的な取り組みを視察。
募集開始二日で定員になる
盛況ぶり、地元産にこだわ
った食文化、ふるさと産品の
開発など、女性パワーを生か
したまちづくりを学びまし
た。



1/30 マイスター工房八千代視察

3月には、今年度のもまとめとなる第4回あわじ地域づ
くりラウンドテーブル(地域づくり活動応援事業と共
催)を開催します。詳細は、次号でお知らせします。
【問い合わせ先】淡路県民局県民課(事務局) Tel 0799-26-2043

所	イベント	日時・会場	料金・問合せ先
淡路島 国営明石海峡公園 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	季節のクラフトあそび スキのほうき&小枝の タペストリーづくり	~2/22(日) 10:00~16:00※ビクター棟	・スキのほうき(200円) ・小枝のタペストリー(200円) ・どんぐりクラフト(100円) ※別途入園料、駐車料金要
兵庫県立 淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201 10:00~18:00(最終入館 17:30)	特別展 淡路夢舞台ラン展2015	~3/8(日)	入館料:大人1,500円、65歳以上(要証明)750円、高校生750円、中学生以下無料
	ベネズエラ大使夫人の ランのある暮らし	2/9(月)~3/8(日)	入館料:大人1,500円、65歳以上(要証明)750円、高校生750円、中学生以下無料
	ベネズエラ 音楽コンサート	2/15(日)11:00~、14:00~	参加費無料 入館料要 入館料:大人1,500円、65歳以上(要証明)750円、高校生750円、中学生以下無料
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	第7回 淡路島ウクレレhicoca	2/8(日) 受付13:15開演13:30 会議室2C	参加費500円(会場・コピー代) 【問】 島川実行委員会 矢吹090-4033-3971
	淡路フィルハーモニー管弦楽団第 21回定期演奏会	2/15(日) 開場13:30開演14:00 文化ホール	入場無料 【問】 淡路フィルハーモニー管弦楽団 野崎24-1714
淡路市 北淡歴史民俗資料館 〒656-1741 淡路市浅野南240 TEL 0799-70-4135 TEL/FAX 0799-82-2177	企画展 昔の暮らし展 昭和20年代から40年代の道具 などを中心に約50点展示	~3/15(日) 9:00~17:00※入館は16:30 まで(月曜休館)	入館料大人210円(中学生以上)小人100円(幼児無料)※ コロネット、のびのびスポーツ利用可 【問】 北淡歴史民俗資料館
淡路人形座「2月公演」 『戎舞 火の見櫓』 〒656-0501 南あわじ市福良甲1581-1地 先 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072 ◎毎水曜日は定休日です。 ◎4日、18日、25日は休館で す。 ◎11日(水)は祝日で通常営 業のため、12日(木)に振替休 館します。	【通常公演】 10:00、11:00、13:00、14:00、15:00「戎舞」「人形解説」「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」 ※3(火)、6(金)、10(火)は「太夫・三味線・人形解説」「戎舞」 【淡路人形座50周年特別企画】 淡路に伝承された演目・演出を復活! 2/14(土)17:30開場18:00開演 ・大江篤氏(園田学園女子大学教授)による「歴史文化遺産としての淡路人形浄瑠璃~小中学生のアンケートから~」 ・久堀裕朗氏(大阪市立大学准教授)による淡路座の口上・演目の解説 ・素浄瑠璃「奥州秀衡有鬘塚 遠眼鏡の段」 ・淡路人形座による復活公演「妹背山婦女庭訓 入鹿御殿の段」吉田新九郎 巖七・お三輪 二役早替わり出遣いにて相勤め申し候 ※鑑賞料 大人1,500円 中高生1,300円 小学生1,000円 幼児300円		
第六回永田青嵐顕彰 全国俳句大会表彰式 及び特別講演会 (第6回淡路島くふう講座) 「花鳥諷詠のころ」	【講師】 安原 葉 氏(「ホトギス」同人会会長・俳誌「松の花」主宰) 【日時】 2/22(日)14:00~16:30 【場所】 洲本市文化体育館 【定員】 300名(無料)※事前の申し込みが必要です。 【問合せ】 (一財)淡路島くふう協会 TEL:0799-24-2001 FAX:0799-25-2521		

所	イベント	日時・会場	料金等
淡路文化会館 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	淡路島民俗芸能フェスティバル 写真展	~2/12(木) 9:00~17:00 ※展示室・県民ギャラリー	鑑賞無料
	淡路洋画セミナー 修了作品展	2/15(日)~27(金) 9:00~17:00 ※展示室・県民ギャラリー	
洲本市民工房 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL/FAX 0799-22-3322	あわじしまのためき森 (展覧会・ワークショップ)	2/1(日)~15(日) 10:00~17:00 最終日は16:00まで ※3階ギャラリー	展覧会は鑑賞無料 ワークショップ 参加料1,500円 (材料費込み)要予約 【問】洲本市民工房
	記事になる 「プレスリリース」作り	2/28(土) 14:00~16:00 講師:佐藤健介(神戸新聞記者)※4階教室	参加料1,000円、定員15名、 持ち物:パソコン(なくても可)要予約 【問】洲本市民工房
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	洲本市老人クラブ 連合会洲本支部 第21回ふれあい作品展	2/5(木)6(金) 9:30~17:00(最終日15:00まで)会議室1A	鑑賞無料 【問】洲本市老人クラブ 連合会24-5877
	第14回「農」絵画コンクール 淡路市、洲本市の小学3~4年生による作品展	2/7(土)~12(木) 9:00~21:00 エントランス	鑑賞無料 【問】NOSAI兵庫 28-1653
洲本市 市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	洲本市公私立保育所(園) 幼児画展	2/1(日)~22(日) 9:00~21:00月曜休館 アールギャラリーにて	鑑賞無料 【問】市民交流センター
南あわじ市 滝川記念美術館 玉青館 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1 TEL 0799-36-2314 FAX 0799-36-5408	平成27年度 玉青館「友の会」会員募集 玉青館では、平成27年度の「友の会」会員を募集しています。 【会員の特典】 ①玉青館で開催される展覧会をすべて無料で観覧できます。 ②京阪神間や四国などの美術館の展覧会情報を送付します。 ③日帰りの見学会など友の会主催の行事に参加できます。 【会費】 年額 1,000円【申し込み方法】 詳しくはお電話でお問い合わせ下さい。 【問い合わせ】 玉青館 友の会事務局 (36-2314)		
平成26年度 あわじ花と緑のコンクール 入賞作品パネル展示	~2/15(日)淡路夢舞台展望テラス内通路壁面 【問合せ】(一財)淡路島くにうみ協会 TEL:0799-24-2001 FAX:0799-25-2521		

編集だより

朝の吐く息は白く、布団の暖かさからミ
ノムシのように出たくない日々が続きま
す。まだまだコンビニのおでんは恋しいで
すが・・・
日の出の時間は少しずつ早まり梅のつぼみも膨らんでしま
した。
さて今月の「ポケットあわじ」いかがだったでしょうか。
身の回りにあるスイーツにもいろいろな物語
があるんですね。
2月のスイーツイベントといえばバレンタ
インデー。温かいココロの中から 温かい言
葉が出てきます。恋人や好きな人に思いを伝
えるイベントという固定概念が強いですが、
身近な人に感謝を伝えるきっかけに利用して
みてはいかが？

応援隊 竹代 結



「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手によ
り、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約240カ所に無料
配布しています。淡路文化会館のホームページでご覧になると、
カラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのお便り、
情報をお待ちしています。

<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>

(発行) 淡路生活創造応援隊

淡路文化会館

〒656-1521 淡路市多賀600
TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400

E-mail a-pocket@hyogo-ikigai.jp

